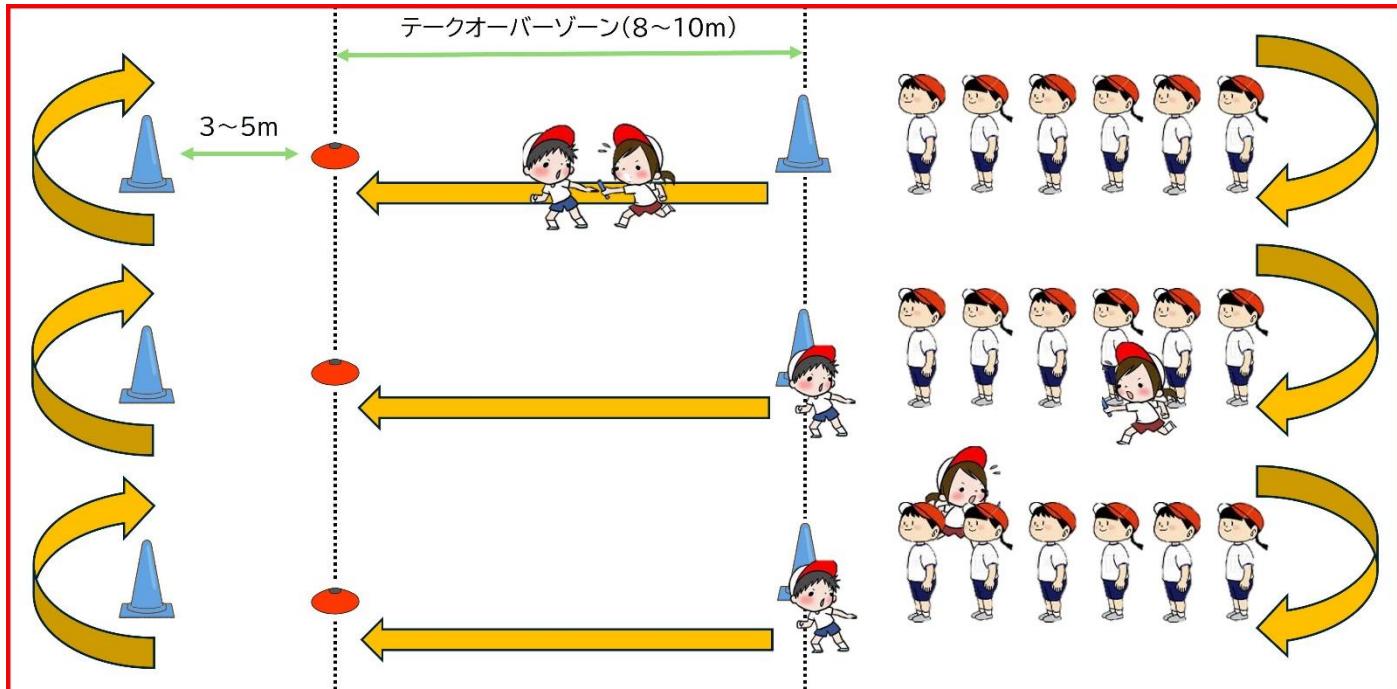


体育専科通信

令和7年度 No. 10
文責 南部体育専科（末原）

今回のテーマは、『体育館でも出来るバトンパス指導』です。

低学年の折り返しリレー遊びの教材を使って行います。体育館の広さによって、コーンとマーカーの距離を変えるといいです。（本校は縦が20m程度なので、これ以上距離を長くすることができないです。）



やり方

- ① コーンの後ろに真っ直ぐ並ぶ。自分の番が来たら、コーンの左側に立つ。
- ② テークオーバーゾーン（8～10m）内でバトンをもらう。
- ③ コーンを折り返し、列の後ろまで回って次の走者にバトンを渡す。

思考力、判断力、表現力等

低学年	中学年	高学年
規則やルール、挑戦の仕方を選ぶ学習内容はありません。	イ 友達と競走（争）の仕方を考え、競走（争）の規則や記録への挑戦の仕方を選ぶ。	イ 自己の能力に適した競走（争）のルールや挑戦の仕方を選ぶ。

みんなが楽しめる
ルールを考えます。
アダプティッド体育の
考え方です。

そこで。。。

（例） 1位だった組は、スタート位置を下げ、走る距離を伸ばす。
最下位だったチームは、スタート位置を上げ、走る距離を短くする。



バトンの一工夫



夫。。。

バトンを2色にします。

『赤でもらって、黄色で渡す』とすると、
持ち替えもスムーズにできるようになります。また、パスミスも少なくなります。

